

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ)

(Ⅰ)労働時間

前年度(令和6年度)

雇用契約を締結していた全ての利用者
における延べ労働時間

2,002

時間

雇用契約を締結していた延べ利用
者数

458

人

利用者の1日の平均労働
時間数

4

時間

(Ⅱ)生産活動

会計期間(4月～3月)

前々々年度(令和4年度)

生産活動収入から経費を除
いた額

769,368

円

利用者に支払った資金総額

769,368

円

収支

0

円

前々年度(令和5年度)

生産活動収入から経費を除
いた額

2,056,467

円

利用者に支払った資金総額

2,056,467

円

収支

0

円

前年度(令和6年度)

生産活動収入から経費を除
いた額

1,998,559

円

利用者に支払った資金総額

1,998,559

円

収支

0

円

(Ⅲ)多様な働き方

前年度(令和6年度)における取組(全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載)

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検奨励
に関する制度を定めている

☒

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を
定めている

☒

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
に関する制度を定めている

☐

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を
定めている

☒

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を
定めている

☒

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を
定めている

☒

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度
を定めている

☐

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を
定めている

☐

(Ⅳ)支援力向上

前年度(令和6年度)における取組(全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載)

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している

☒

◎外部研修、もしくは内部研修を
1回以上実施している

☒

※研修名発達障害の特性と支援「発達障害の概要と支援の考え方」

研修講師阿部 美穂子 氏

実施日・受講者数8 月 5 日 6 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において
1回以上発表している

☐

※研修、学会等名

実施日月 日

※学会誌等名

掲載日月 日

発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている

☒

※先進的事業者名

実施日/参加者数月 日 人

※他の事業所名富山市手をつなぐ育成会

実施日/参加者数12 月 6 日 18 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上
参加している

☒

※商談会等名県庁生協の売店での自主製品の販売

主催者名富山県社会就労センター

日時令和7年2月～3月

内容県庁生協の売店での自主製品の販売

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している

☐

◎当該人事評価制度を周知している

☐

人事評価制度の制定日年 月 日

人事評価制度の対象職員数名

うち昇給・昇格を行った者名

当該人事評価制度の周知方法

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している

☐

◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」
を受講している

☐

※配置期間月 日～月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に
福祉サービス第三者評価を受けている

☐

※評価を受けた日月 日

第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント
規格等の認証等を受けている

☐

※認証を受けた日月 日

規格等の内容

(Ⅵ)経営改善計画

◎指定権者である都道府県(指定都市・中核市)へ、
経営改善計画書へ提出した

☐

※受理日年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。